

第 6 回大田区コミュニティバス等検討会議[矢口地域] 議事要旨

日 時	令和元年 7 月 9 日（火） 15 時 15 分～17 時 00 分	
場 所	矢口特別出張所（大会議室）	
出席者	外部委員	<p>23 名中 18 名出席</p> <p>室町会長（東京工業大学大学院総合理工学研究科准教授）</p> <p>山本副会長（矢口地区自治会連合会長）</p> <p>岡崎委員（矢口地区自治会連合会副会長）</p> <p>府川委員（矢口地区自治会連合会副会長）</p> <p>齋藤委員（アルス多摩川自治会長）</p> <p>畑中委員（東京サーハウス自治会長）</p> <p>豊田委員（下丸子商栄会長）</p> <p>瀬野委員（下丸子商店会長）</p> <p>宮澤委員（大田区特定非営利活動法人大身連理事長）</p> <p>沼本委員（大田区シニアクラブ連合会長）</p> <p>山口委員（下丸子バス推進実行委員会議長）</p> <p>堀越委員（国土交通省関東運輸局東京運輸支局輸送部門主席運輸企画専門官、代理：石川氏）</p> <p>木村委員（警視庁池上警察署交通課長、代理：木村氏）</p> <p>依田委員（一般社団法人東京バス協会乗合業務部長）</p> <p>原山委員（東急バス株式会社運輸計画部計画課長）</p> <p>森 委員（東急バス労働組合池上支部長）</p> <p>山田委員（東京乗用旅客自動車協会城南支部事務局長、代理：鈴木氏）、</p> <p>野口委員（都南交通株式会社専務取締役、代理：入江氏）</p>
	大田区職員	<p>8 名中 6 名出席</p> <p>山田委員（経営企画部企画課長、代理：瀧澤氏）</p> <p>有我委員（福祉部福祉管理課長、代理：菊地氏）</p> <p>伊藤委員（地域力推進部矢口特別出張所長）</p> <p>保下委員（都市基盤整備部都市基盤管理課長、代理：丸山氏）</p> <p>中山委員（都市基盤整備部地域基盤整備第二課長）</p> <p>遠藤委員（まちづくり推進部公共交通担当課長）</p>
	事務局	まちづくり推進部都市計画課
傍聴人	0 名	

1 開会

- ・ 会議成立確認【事務局】
- ・ 配布資料の確認【事務局】
- ・ 開会の挨拶【会長】

2 議事

1) 本格運行移行について

【会長】

「本格運行移行について」に関して、事務局より説明をお願いいたします。

- ・ 資料説明（資料1）【事務局】

【会長】

事務局から、本格運行移行について説明がありましたけれども、何かご質問はありますでしょうか。ご質問のある方は挙手にてお願いいたします。

特に質問がありませんようでしたら、承認多数を頂いたということで、たまちゃんバスは本日7月9日本格運行に移行します。

2) 消費税増税に伴う運賃改定について

【会長】

「消費税増税に伴う運賃改定について」、事務局から経緯、目的などの説明をお願いします。

- ・ 資料説明（資料1 2 消費税増税に伴う運賃改定について）【事務局】

【会長】

ただいま事務局から説明がありましたけれども、質問等ありましたら、挙手にてお願いいたします。

【委員1】

たまちゃんバスの運行ルートに関して今まで若干変更にはなっていたとは思いますがもう少し変更の余地はありますか。

これに関しては、区民プラザの入り口のところに停留所を設置して欲しいです。

また、現行の下丸子入り口から左に曲がって三井住友銀行沿いに直進して踏切を渡り左に曲がってガス橋通りを抜けてもう一度曲がるという余地はありますか。

【副会長】

ルートの変更ならびに停留所を変更する事は警察署と様々な状況がありますので一概には言えません。過去に少し変更した事がございましたよね。その時は利便性があがりました。確かに今回おっしゃった下丸子駅入口は実際に乗ってみて使いづらいということはございます。

【事務局】

現在のルートの話になりますが平成 21 年 10 月にたまちゃんバスは試行運行をしております。それ以前に、池上警察、区の道路管理者等とバス停の位置を決めながらルートを決めていった経過の記録がございます。当初はもう少し近い場所を予定していましたが駐車場の入口が近いという事で道路交通法の中でそこにはバス停をつけられないということで徐々に離れて現在の下丸子駅入口の位置となり試行運行をしております。委員 1 の方からもお話がありましたとおりに過去に調査をしたり、池上警察の方と立会いをしたり、過去に東急バスさんのバス停があった所等も検討したのですが、現在消火栓ができていてそこにはバス停がつけられないなど諸々のことが分かっております。作業部会の方でもその意見が出ていることは過去の記録などからもわかっておりますので何とかしたいと思っている所もあるのですが現状のままでは、難しいところはあります。

先ほど委員 1 がおっしゃった通り踏切を直進するというのもあるのですが下丸子駅付近は、時間帯によっては踏切待ちの人があふれているということもあり、池上警察も許可できないのではないかと思います。道路の状況が変わらない限り、バス停は下丸子駅付近に近づけないと現時点では考えております。

先ほどの踏切を直進してもう 1 周して戻ってくるという事に関しては、踏切を 2 回通過するという事になり、ルート 1 周回る時間が今の約 37 分からもう少し伸びるということになり、そこまでしてやることなのかということになります。ただ検討が全くできないということではないと思います。

【委員 1】

今後の方向としてご検討いただければと思います。三井住友銀行沿いにバス停ができれば飛躍的に乗降人数が増えると思います。

【事務局】

今年度、路面シートによるバス停の案内を計画しております。

【委員 2】

今まで持っている回数券は 10 円加えて乗るようになりますか

【事務局】

10 円加えて頂くような形になります。

【委員 3】

今までは収支率 50%を目指していた事から全てが先送りになった経緯があります。現在、出発点が武蔵新田駅ですが乗降人数が少ないということからガス橋二十一世紀桜にした方がいいという議論が過去にあったと思うのですがそのような議論は新車を購入したあとにした方がよろしいということですか。

【事務局】

検討自体は、作業部会で進めていくような形でいいと思うのですが、実際にルート変更や停留所変更を進めていくことは、2年連続収支率50%を達成してからの方がよろしいかなと事務局としては考えております。

【委員3】

今年度も全力を挙げて収支率50%を目指すという事ですね。

【事務局】

そうです。一度収支率50%が途切れてしまうとどこかで2年連続収支率50%を達成する必要があります。

昨年度から収支率50%達成に向けて取り組んでいただいて今回このような結果が出てルート変更やバス停の位置の課題があるということは我々認識しております。その中で収支率50%を達成することが昨年度の目標でございました。あとはもう一年達成して新車購入をした後に今ある課題について作業部会で議論をしていただきたいと思います。

他にご質問等がありますでしょうか。

【委員4】

去年の会議から50%を越えようということで矢口地区全体が町会、自治会の協力もあり見事に乗り切ったと思います。実際、経費や人件費が増加した中で達成できたのは大きかったと思います。あと一年新車購入まで頑張っていこうと思います。

【事務局】

他にご質問等がありますでしょうか。

ないようでしたら「たまちゃんバス 本格運行移行と消費税増税に伴う運賃改定について」の説明は以上とします。

今後のスケジュールになりますが、本日7月9日検討会議で本格運行移行、運賃改定について承認をいただきました。今月下旬に国土交通省へ東急バスさんより運賃設定変更の届出をしていただきます。審査を受け10月1日に運賃改定という流れになりますのでよろしくお願いいたします。

4 閉会

【会長】

皆さん50%達成おめでとうございます。経費のほうも増加しているようで、もしかすると昨年度同様と同じようにいかないかもしれません。ぜひ、たまちゃんニュースでは毎月の乗車人数を掲載していただいて日頃からどのような状況かということに注視していただければと思います。昨年度も申し上げたのですが50%ギリギリではなく一割増の55%を目指していきましょう。

以上